

授業科目 臨床心理学

【担当教員名】 笠井 友治郎	対象学年	1・2	対象学科	義肢（2学年）・健栄（2学年）・社会（1学年）	
	開講時期	後期	必修選択	必修（義肢）選択（健栄・社会）	
	単位数	2	時間数	30	
【カリキュラムポリシーとの関連性】					
知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現	
◎	○	○	◎	○	
【概要・一般目標：G10】 クライアントの心理を理解し、適切に援助するために、臨床心理学の概要を把握するとともに、対人援助者としての自己理解を深める。また保健・医療・福祉における臨床心理学の意義を理解し、活用への準備をする。					
【学習目標・行動目標：SBO】 1. 臨床心理学の定義・対象・内容・歴史や、背景となる主な理論について説明できる。 2. 面接によるアセスメントや各種心理検査によるアセスメントについて、その特徴や実施法を説明できる。 3. 心理学的援助を行う際の基本的態度や、主な心理療法について概説できる。 4. 対人援助者としての自己の心理的特徴を振り返り、簡潔に述べるができる。 5. 保健・医療・福祉領域における臨床心理学の位置づけを説明し、その知見を活用しようとするができる。					
回数	授業計画・学習の主題			SBO 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	臨床心理学とは何か、医学との相違等			1, 5	講義
2	適応と「治療」、援助のプロセス			1	講義
3	事例に学ぶ（1）自閉症、精神遅滞			1	講義
4	事例に学ぶ（2）不登校、情緒障害			1	講義
5	事例に学ぶ（3）虐待、心身症等			1, 4	講義
6	発達・人格理論を学ぶ（1）フロイト、ユング			1, 4	講義
7	発達・人格理論を学ぶ（2）ロジャース			2	講義
8	発達・人格理論を学ぶ（3）エリクソン			2	講義
9	心理アセスメントを学ぶ（1）発達・知能検査			2, 4	講義・ビデオ
10	心理アセスメントを学ぶ（2）人格検査			3	講義
11	心理療法を学ぶ（1）心理療法の原理、援助の方法			3	講義
12	心理療法を学ぶ（2）来談者中心療法			3	講義・ビデオ
13	心理療法を学ぶ（3）ゲシュタルト療法			3	講義・ビデオ
14	心理療法を学ぶ（4）論理療法			3, 4	講義・ビデオ
15	まとめ			1～5	講義
【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>	
教科書 (必ず購入する書籍)	心とかかわる臨床心理	川瀬正裕他	ナカニシヤ出版	1996・2, 200 円	
参考書	これからの心の援助	川瀬正裕他	ナカニシヤ出版	2001・2, 400 円	
その他の資料					
【評価方法】 出席状況および定期試験			【履修上の留意点】		